



## 平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年8月5日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 GSIクレオス

コード番号 8101 URL <http://www.gsi.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 中島 浩二

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経営企画部長

(氏名) 大西 文博

TEL 03-5211-1802

四半期報告書提出予定日 平成28年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	33,686	4.0	201	104.8	56	△42.6	5	△94.5
28年3月期第1四半期	32,375	△2.2	98	△66.1	99	△47.5	103	0.9

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 △681百万円 (—%) 28年3月期第1四半期 223百万円 (138.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	0.09	—
28年3月期第1四半期	1.61	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	自己資本比率	%
29年3月期第1四半期	62,319		15,222		24.4	
28年3月期	68,206		15,908		23.3	

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 15,222百万円 28年3月期 15,908百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	—	—	2.00	2.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	2.00	2.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	140,000	△7.7	1,200	△2.3	1,000	2.5	1,000	33.5	15.50

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 有
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご参照ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期1Q	64,649,715 株	28年3月期	64,649,715 株
29年3月期1Q	119,798 株	28年3月期	119,618 株
29年3月期1Q	64,529,962 株	28年3月期1Q	64,224,652 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表のレビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
(4) 追加情報 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書 .....	5
四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	7
4. (参考) 海外売上高 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

#### ①業績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、緩やかな回復基調にあるものの個人消費の持ち直しに足踏みが見られ、中国経済の減速や英国のEU離脱決定に伴う海外景気の下振れ懸念に加えて、為替や株式相場が大きく変動するなど先行き不透明な状況で推移しました。

このような状況下、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高は前年同期比1,310百万円、4.0%増収の33,686百万円、売上総利益は、前年同期比38百万円、1.2%減益の3,160百万円、営業利益は、前年同期比103百万円、104.8%増益の201百万円、経常利益は、前年同期比42百万円、42.6%減益の56百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比97百万円、94.5%減益の5百万円となりました。

#### ②セグメント別の状況

##### <繊維関連事業>

- ・インナー関連は、機能性の高い原糸および生地が取引が大幅に伸長し、製品のOEM取引も増加しました。一方、企画提案型の婦人ファンデーションは、消費低迷により取引が減少しました。
- ・アウター関連は、欧米のアパレル向けの生地輸出の取引が円高により採算が悪化したことに加えて取引も減少しましたが、製品のOEM取引は、レディース向けが堅調に推移しました。婦人アパレル事業は販売が伸びず苦戦しました。

以上の結果、当事業全体の売上高は前年同期比1,719百万円、6.6%増収の27,877百万円、セグメント利益（営業利益）は前年同期比125百万円、783.2%増益の141百万円となりました。

##### <工業製品関連事業>

- ・欧米やアジア向けの塗料・樹脂の添加剤や化粧品原料の取引が堅調に推移しましたが、米国における半導体用途の化学製品の取引が大幅に減少し、国内のフィルム取引も減少しました。
- ・ホビー関連商品は堅調に推移しました。

以上の結果、当事業全体の売上高は前年同期比408百万円、6.6%減収の5,808百万円、セグメント利益（営業利益）は前年同期比25百万円、11.5%減益の198百万円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、売上債権の減少などにより、前期末比5,886百万円減少の62,319百万円となりました。

負債は、仕入債務の減少などにより、前期末比5,199百万円減少の47,097百万円となりました。

純資産は、その他の包括利益累計額の減少などにより、前期末比686百万円減少の15,222百万円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年5月13日に公表しました平成29年3月期の連結業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）に変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
(税金費用の計算方法の変更)

一部連結子会社については、従来、見積実効税率により税金費用を算定しておりましたが、当第1四半期連結会計期間より、グループとしての税金費用をより適切に四半期連結財務諸表に反映するため、年度決算と同様の方法による税金費用の計算における簡便的な方法に変更しております。

なお、当該会計方針の変更による前第1四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であるため、遡及適用はしていません。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	9,037	9,942
受取手形及び売掛金	35,683	30,090
商品	9,947	10,876
未着商品	270	69
その他	4,284	2,852
貸倒引当金	△1,156	△1,133
流動資産合計	58,066	52,698
固定資産		
有形固定資産	3,646	3,589
無形固定資産	813	799
投資その他の資産	5,680	5,232
固定資産合計	10,140	9,621
資産合計	68,206	62,319
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	30,621	25,733
短期借入金	16,698	16,568
1年内返済予定の長期借入金	163	163
未払法人税等	95	101
引当金	387	254
その他	3,026	3,048
流動負債合計	50,992	45,868
固定負債		
長期借入金	768	706
退職給付に係る負債	142	155
その他	394	366
固定負債合計	1,305	1,228
負債合計	52,297	47,097
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	7,186	7,186
資本剰余金	855	855
利益剰余金	7,696	7,696
自己株式	△20	△20
株主資本合計	15,718	15,718
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△163	△454
繰延ヘッジ損益	△164	△261
為替換算調整勘定	522	216
退職給付に係る調整累計額	△2	3
その他の包括利益累計額合計	190	△496
純資産合計	15,908	15,222
負債純資産合計	68,206	62,319

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	32,375	33,686
売上原価	29,176	30,525
売上総利益	3,199	3,160
販売費及び一般管理費	3,100	2,959
営業利益	98	201
営業外収益		
受取利息	5	15
受取配当金	43	49
為替差益	35	—
その他	12	22
営業外収益合計	97	87
営業外費用		
支払利息	82	54
為替差損	—	160
その他	14	16
営業外費用合計	97	232
経常利益	99	56
特別利益		
固定資産売却益	70	—
投資有価証券売却益	0	—
国庫補助金収入	—	4
特別利益合計	70	4
特別損失		
固定資産除却損	0	1
固定資産圧縮損	—	4
特別損失合計	0	5
税金等調整前四半期純利益	169	55
法人税、住民税及び事業税	64	92
法人税等調整額	1	△43
法人税等合計	66	49
四半期純利益	103	5
非支配株主に帰属する四半期純利益	0	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	103	5

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)
四半期純利益	103	5
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	163	△290
繰延ヘッジ損益	5	△96
為替換算調整勘定	△44	△305
退職給付に係る調整額	△3	6
その他の包括利益合計	120	△686
四半期包括利益	223	△681
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	223	△681
非支配株主に係る四半期包括利益	0	—



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	繊維関連事業	工業製品 関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	26,158	6,217	32,375	—	32,375
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	2	2	△2	—
計	26,158	6,219	32,377	△2	32,375
セグメント利益	16	224	240	△142	98

(注) 1 セグメント利益の調整額△142百万円には、セグメント間取引消去△2百万円、各報告セグメントに配分しない全社費用△139百万円が含まれております。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	繊維関連事業	工業製品 関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	27,877	5,808	33,686	—	33,686
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	1	1	△1	—
計	27,877	5,810	33,687	△1	33,686
セグメント利益	141	198	340	△138	201

(注) 1 セグメント利益の調整額△138百万円には、セグメント間取引消去6百万円、各報告セグメントに配分しない全社費用△145百万円が含まれております。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

4. (参考) 海外売上高

前第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日 至平成27年6月30日) (単位:百万円)

	アジア	北米	その他	計
I 海外売上高	14,232	1,738	822	16,794
II 連結売上高				32,375
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	44.0	5.4	2.5	51.9

当第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日 至平成28年6月30日) (単位:百万円)

	アジア	北米	その他	計
I 海外売上高	15,885	1,497	801	18,184
II 連結売上高				33,686
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	47.2	4.4	2.4	54.0

(注) (1) 国または地域の区分は、地理的近接度によっております。

(2) 各区分に属する主な国または地域は以下のとおりであります。

アジア・・・・・・中国、香港

北米・・・・・・アメリカ

その他・・・・・・欧州

(3) 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高であります。

# 2017年3月期 第1四半期 連結決算ハイライト

2016年8月5日  
株式会社GSIクレオス

(単位:百万円)

経営成績	2017/3期 第1四半期	2016/3期 第1四半期	前年 同期比	主な増減要因
売上高	33,686	32,375	1,310	【売上高】
売上総利益	3,160	3,199	△ 38	繊維事業の海外売上高が大幅に増加したことから増収。
販売費 一般管理費	1,011 1,947	1,045 2,055	△ 33 △ 107	【売上総利益】
営業利益	201	98	103	増収となったが、市況悪化による利益率の低下などから減益。
利息収支	△ 39	△ 76	37	【営業利益】
受取配当金	49	43	5	
持分法による投資損益	△ 2	△ 3	1	
その他	△ 152	37	△ 189	
経常利益	56	99	△ 42	【経常利益】
特別利益	4	70	△ 66	有利子負債の減少に伴って支払利息が減少したが、為替差損により減益。
特別損失	5	0	5	【特別損益】
税金等調整前四半期純利益	55	169	△ 113	
法人税等	49	66	△ 16	
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	0	0	利益:前期は固定資産売却益あり。
親会社株主に帰属する四半期純利益	5	103	△ 97	

財政状態	2016/6末	2016/3末	前期末比	主な増減要因
総資産	62,319	68,206	△ 5,886	【総資産】
負債 (ネット有利子負債)	47,097 7,496	52,297 8,592	△ 5,199 △ 1,096	売上債権の減少などにより減少。
純資産	15,222	15,908	△ 686	仕入債務の減少などにより減少。
自己資本	15,222	15,908	△ 686	【純資産】
自己資本比率	24.4%	23.3%	△ 1.1pt	その他の包括利益累積額の減少により減少。

通期の見通し	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 配当金(円)
2017/3期(予想)	140,000	1,200	1,000	1,000	2(円)
2016/3期(実績)	151,639	1,228	975	749	2(円)
前期比	△ 11,639	△ 28	24	250	0(円)

セグメント情報	売上高			セグメント利益(営業利益)		
	2017/3期 第1四半期	2016/3期 第1四半期	前年 同期比	2017/3期 第1四半期	2016/3期 第1四半期	前年 同期比
繊維関連事業	27,877	26,158	1,719	141	16	125
工業製品関連事業	5,808	6,217	△ 408	198	224	△ 25
調整額	-	-	-	△ 138	△ 142	3
合計	33,686	32,375	1,310	201	98	103
【繊維関連事業】 増収増益			【工業製品関連事業】 減収減益			
主な増減要因	【増収】 インナー用機能糸・生地			主な増減要因	【堅調】 塗料・樹脂の添加剤	
	【堅調】 インナー製品(OEM)				化粧品原料	
	アウターOEM製品(レディース)				プラモデル用塗料・塗装用器具	
	【苦戦】 婦人ファンデーション(企画提案型)				【減収】 半導体用途の化学製品	
	アウター用生地輸出、婦人アパレル			フィルム		

地域別売上高	2017/3期 第1四半期		2016/3期 第1四半期		前年同期比	
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	金額	構成比
アジア	15,885	47.2	14,232	44.0	1,652	3.2pt
北米	1,497	4.4	1,738	5.4	△ 240	△ 1.0pt
その他海外	801	2.4	822	2.5	△ 21	△ 0.1pt
海外売上高	18,184	54.0	16,794	51.9	1,390	2.1pt
日本	15,501	46.0	15,581	48.1	△ 80	△ 2.1pt
合計	33,686	100.0	32,375	100.0	1,310	0.0pt

